

# コラムロック

## 特徴

●高所での玉掛けの取り外し作業が簡単にできる遠隔操作方式  
コラムロックは、従来の玉掛けの取り外し作業を安全に、且つ、効率よく行えるように、操作ロープによる遠隔操作方式を採用しました。  
遠隔操作により、作業者の安全の確保と工事の作業時間を大幅に短縮することが可能となります。

### ●絶縁スイベル

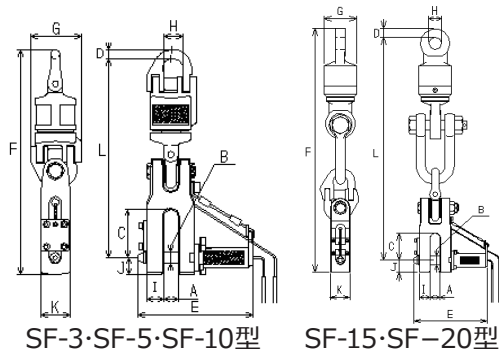
誘導電圧による感電事故を防止する2000V絶縁スイベルが標準装備されており、工事現場周辺のマイクロウェーブ等による高所作業場で多発する感電事故、および感電による墜落事故から作業者を守ることが出来ます。

注) 15t・20t タイプは絶縁機能はありません。

### ●二重安全ロック機構

コラムロックには、セットピンを本体両サイドから固定し開口部の開きを防止するストッパープレートと、万一、作業者の不注意により作業中セットピンのロックが外れても、セットピンがすぐに抜けるのを防止する固定スプリングの二重ロック機構方式になっております。

## 商品仕様



セットピンを中心とした回転は出来なくても良く、正しくはH寸法が確保出来るように、吊りビースを計画して下さい。

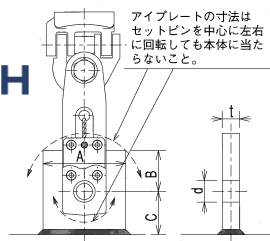
3t コラムロックでH=30mm  
5t コラムロックでH=50mm  
10t コラムロックでH=70mm  
20t コラムロックでH=70mmと

して頂ければ、カタログ記載の許容重量(40t エコライザーのみ 38.9t)が扱えます。

この場合、ビースの厚みは、許容最大とすること(吊りビースの変形防止)及び、コラムロックのセット方向間違わないことが条件になります。

許容最大のビース厚み  
3t コラムロックで 16mm  
5t コラムロックで 22mm  
10t コラムロックで 32mm  
20t コラムロックで 36mm

吊りビースの溶接の強度並びに曲り変形に対する耐力につきましては、別途ご検討の上、ご使用願います。



アイブレードの寸法はセットピンを中心に左右に回転しても本体に当たらないこと。

| 型 式   | 定格荷重(t) | 自重(kg) | A  | B  | C   | D  | E   | F    | G   | H  | I  | J  | K  | L    |
|-------|---------|--------|----|----|-----|----|-----|------|-----|----|----|----|----|------|
| SF-3  | 3       | 4.8    | 20 | 15 | 65  | 12 | 148 | 302  | 67  | 25 | 22 | 22 | 40 | 268  |
| SF-5  | 5       | 9.5    | 26 | 18 | 103 | 15 | 197 | 410  | 85  | 29 | 28 | 32 | 54 | 363  |
| SF-10 | 10      | 19.0   | 35 | 30 | 105 | 22 | 240 | 521  | 115 | 43 | 35 | 45 | 65 | 454  |
| SF-15 | 15      | 66.0   | 40 | 36 | 110 | 34 | 300 | 1003 | 133 | 53 | 45 | 50 | 80 | 919  |
| SF-20 | 20      | 96.0   | 40 | 36 | 110 | 41 | 300 | 1119 | 165 | 58 | 45 | 50 | 80 | 1028 |

## 使用基準・使用方法

### 1. 玉掛け操作

- ①コラムロックの黄色のワイヤロープを引っ張るとストッパープレートが引き上げられ、セットピンがフリー状態になります。
- ②セットピンを引いて、コラムロックの開口部へ吊りビースを通します。吊りビースの穴とセットピンの位置が合った事を確認してから、セットピンの操作ボルトを固定スプリング内にキャッチされるまで充分に押し込みます。

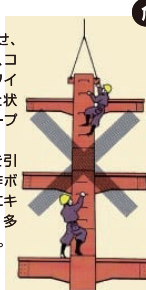
### 2. 吊り上げ操作

- 1つの鉄骨柱に対し、必ず2丁のコラムロックを使用しバランス良く吊り上げて下さい。鉄骨柱をバランス良く吊り上げる為に、クレーンのフックの先にチェーンエコライザーを使用されるとう層効果的です。



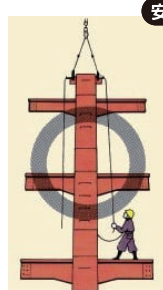
### 3. 玉掛け外し操作

- クレーンを少し下ろし、無負荷の状態を確認し、コラムロックの黄色のワイヤロープを引っ張った状態で青色のワイヤロープを引っ張り上げます。青色のワイヤロープを引っ張る際、セットピンの操作ボルトが固定スプリングにキャッチされているため、多少強めに引いて下さい。



### 危険な作業

- 従来の方法  
作業員2名—3名  
従来の方法は鉄骨柱の最上部まで登ってシャックル等の玉掛けを外していたために、危険な作業を強いられ、時間のロス・墜落事故等、災害の発生する危険性が高いと言われていました。



### 安全な作業

- 遠隔操作の象印コラムロック  
作業員:1名  
コラムロックの「玉掛け外し」は遠隔操作方式ですので常に安全な位置から短時間で作業できます。  
(操作ワイヤは16mを標準とします。)

## 注意事項

- ・セットピンが確実にストッパープレートでロックされたことを建起こし前に確認してください。
- ・建起こし中は、青色ワイヤ・黄色ワイヤを強く引っ張ることが無いよう厳重に注意してください。
- ・セットボルトが固定スプリングでキャッチされていることを目視しながら、青色ワイヤを強く引いてもセットピンが動かないこと確認します。確認後は建起こし作業が終わるまで、青色・黄色ワイヤに引っかかりたり、挟まったりして強く引かれることがないように十分に注意してください。



南都産業株式会社

機材のお問い合わせ » TEL.0745-71-4000 FAX.0745-71-4001

仮囲い・ゲート

ネット・親綱・支柱ほか

鉄骨仮設

外部足場・シート

内部足場

基礎工事・その他・土木